

【様式第10号 その1（地域福祉推進助成）】

令和7年度 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金 事業完了報告書（地域福祉推進助成）

a	報告日	令和 8 年 4 月 7 日			事業完了後15日以内ですか	
b	団体名 (法人格も記載)	(フリガナ)マルマルカイ (法人格) 特定非営利活動法人 (団体名) ○○会				
c	代表者 (役職・氏名)	(フリガナ) マルマル マルマル (役職) 会長 (氏名) ○○ ○○			法人格、役職、フリガナ (氏名のみ) を忘れないようにしてください。	
d	団体の所在地	〒540-8570 大阪市中央区大手前 2-1-22 電話 06-6944-6663 FAX 06-6944-6681				
e	連絡担当者 (※①が代表者の場合は、必ず②に代表者以外の事務担当者をご記入ください。) (※昼間連絡が可能な連絡先をご記入ください。)	連絡先	☒ ①事務所 ☐ ②自宅 ☐ ③勤務先 ☐ ④その他 ()			
		①担当者 氏名	(フリガナ) ○○ ○○ ○○ ○○	電話	090-●●●●-●●●● 06-6944-6681	
		②担当者 氏名	(フリガナ) △△ △△ △△ △△	電話	090-●●●●-△△△△	
				FAX	同上	
				e-mail	chiiki@sbox.pref.osaka.lg.jp	
	書類等の送付先 住所及びあて名	送付先住所	(団体の所在地と異なる場合記載してください。(同一の場合は空欄)) 〒 -			
		あて名				

交付申請書どおりの事業名を記入してください

いずれかに☒

F	事業名	地域における孤独・孤立問題等に対する支援事業					
G	事業区分	☒ 民間団体提案型事業 ☐ 施策推進公募型事業テーマⅠ：つながる「居場所」づくり事業 ☐ 施策推進公募型事業テーマⅡ：地域における18歳以上のヤングケアラー支援事業 ☐ 施策推進公募型事業テーマⅢ：障がいのある方の文化芸術アーティスト挑戦創出プロジェクト ☐ 施策推進公募型事業テーマⅣ：地域における子ども食堂支援機関ネットワークモデル事業 ☐ 施策推進公募型事業テーマⅤ：ひきこもり支援に関する居場所等の社会資源の創出モデル事業 ☐ 施策推進公募型事業テーマⅥ：地域における多職種連携による相談支援モデルの開発					
H							
I		事業実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日				
		申請事業の主な 実施場所	所在地	①大阪市中央区大手前 2-1-22、②大阪市〇区 1-2-3、③大阪市〇区 2-3-4			
		名称	①法人事務局、②●●ホール、③●●センター ⑤+⑥+⑦=合計				
J	参加人数	①～④ 合計 95人	左 記 人 数 内 訳	①障がい	10人	⑤自団体役職員・自団体職員/ スタッフ・自団体会員	10人
				①+②+③+④=合計			
				②高齢者	5人	⑥自団体以外のボランティア	15人
				③子ども	0人	⑦上記以外	70人
			④その他	80人	① + ② + ③ + ④ = ⑤ + ⑥ + ⑦		

【様式第10号 その2（地域福祉推進助成）】

事業の実績 【添付書類】 成果物、写真、パンフレット、事業で用いたレジュメ等、実績のわかるもの	※記載にあたっての注意(以下を含めて記入してください。実施事業を時系列に記載し、助成金実績計算書の内容と連動するようにしてください。) ・体制(人員体制、関係者との連携、必要な情報や課題の共有ができているか) ・プロセス(費用対効果が高い効率的、効果的な手法であるか、また、状況に応じて改善できたか) ・アウトプット(計画に沿って達成できたか。量的な指標は達成できたか) (例) 5/7 第1回運営委員会(D氏、E氏、F氏)、場所●● 6/7 R5年度●●講演会 場所●●ホール 講師A氏、B氏 「テーマ：・・・」 参加者30名 6/9 第2回運営委員会(D氏、E氏、F氏)、場所●● 7/8 R5年度養成研修 場所●●センター研修室 講師C氏、参加者10名 (以下、省略)
事業実施の効果等 【添付書類】 参加者のアンケート分析結果など、事業を行った成果・効果がわかるもの	※記載にあたっての注意(以下を含めて記入してください。実施事業を時系列に記載し、助成金実績計算書の内容と連動するようにしてください。) ・アウトカム(利用者のニーズの充足、事業目的に合った成果であるか) ・関係者との連携、ネットワーク構築できたか) ・継続性・発展性(事業終了後の継続を視野に入れているか。対象地域の拡大、事業内容の充実性・発展性があるか) ・波及効果(新たな利用者の獲得、連携先等の確保、成果が地域や社会へ波及したか)